

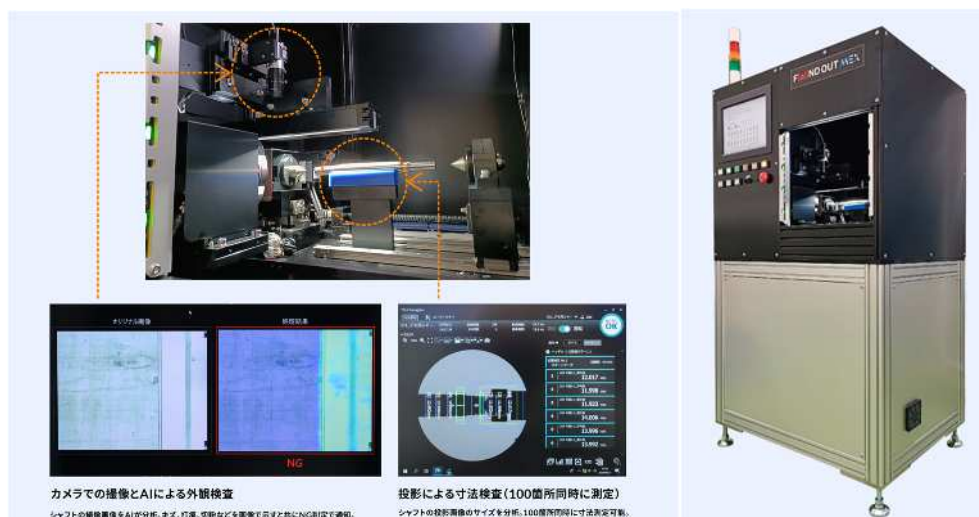
工業製品向け AI 外観検査装置 F[ai]ND OUT シリーズ MEX TYPE-S を開発

ユアサ商事株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：田村 博之）は connectome. design 株式会社（東京都千代田区、代表取締役：佐藤 聡）、山洋電気株式会社（東京都豊島区、代表取締役会長：山本 茂生）、株式会社ティーアイジー（長野県上田市、代表取締役：塚田泰裕）と共同で『AI 外観検査装置 F[ai]ND OUT シリーズ MEX TYPE-S』を開発しました。

7月3日から開催されるグランドフェア 2025 (<https://grandfair.jp/gf2025/>) にて同商品を展示いたします。

【概要】

F[ai]ND OUT（ファインドアウト）MEX TYPE-S は、シャフト検査をはじめ、金属製品に特化した AI 検査装置です。投影による寸法検査（最大 100 箇所同時に測定）と外観検査をワンパッケージし、製造現場の省人化・省スペースと高品質保持を実現する画期的な製品です。 (<https://www.yuasa.co.jp/solutions/faindout-mex/>)



機能① シャフトの撮像画像をAIが分析し、傷、打痕、切粉などを画像と共にNG判定で通知します。

機能② シャフトの投影画像から、最大100箇所同時に寸法を測定します。

【開発の背景】

現在、製造業の環境は大きく変化しており、特に自動車業界では検査測定のトレーサビリティと規格強化が重視されています。これに伴い、従来のユニットごとの品質検査から、インライン検査や全品検査への移行が進み、製造現場の負担が増大しています。一方で製造業従事者数は大幅に減少しており、検査工程の省人化・自動化のニーズが高まっています。

ユアサ商事では、2020年からAI（教師なし学習）による外観検査の開発を進めており、食品の外観検査を主対象とした「F[ai]ND OUT EXW」は、日刊工業新聞十大新製品賞のモノづくり賞を受賞しました。「F[ai]ND OUT」シリーズの特徴である「ワンパッケージで簡単にラインに設置でき、最短5分で検査可能、大量の不良品の準備が不要」といった機能を、この度、工業製品であるシャフトの検査にも応用できるよう商品開発を行いました。

【今後の展開】

F[ai]ND OUT MEX の第一弾 TYPE-S(検査対象：シャフト)を皮切りに、様々な金属製品での外観検査に対応できるよう開発をすすめていきます。

■会社概要

ユアサ商事株式会社 | YUASA TRADING CO., LTD. (<https://www.yuasa.co.jp/>)

所在地 : 東京都千代田区神田美土代町7番地

代表者 : 代表取締役社長 田村 博之

設立 : 1919年6月25日

事業内容 : 産業機器、工業機械、住設・管材・空調、建築・エクステリア、建設機械、エネルギー、その他分野に関する製品販売やサービス提供

connectome.design 株式会社 (<https://www.connectome.design>)

所在地 : 東京都千代田区丸の内1丁目8番3号 丸の内トラストタワー本館20階

代表者 : 代表取締役社長 CEO 佐藤 聡

設立 : 2018年6月19日

専門分野 : 人工知能、機械学習、コンサルティング、事業開発、データ解析、ディープラーニング、ニューラルネットワーク

山洋電気株式会社

所在地 : 東京都豊島区南大塚3-33-1

代表者 : 代表取締役会長 山本 茂生

設立 : 1936年12月

事業内容 : ファン、UPS、パワーコンディショナ、ステッピングシステム、サーボシステム、コントロールシステムの開発・製造および販売

株式会社ティーアイジー

所在地 : 長野県上田市古里117-1

代表者 : 代表取締役 塚田泰裕

設立 : 1988年1月

事業内容 : 組立用自動機、検査機の設計・製作、ロボットを使った組立ラインの設計・製作、各種治工具の設計・製作、各種制御のソフトウェア設計・製作(PLC)、市販画像センサを利用した検査装置の設計・製作、自社製品“e・プレ君”製作・販売、投影寸法機作成・販売、海外輸出設備制作

《本件に関するお問合せ先》

ユアサ商事株式会社 総合企画部広報グループ TEL:03-6369-1133 E-mail:souki@yuasa.co.jp